

## 加東の高室池で水上スキー大会 華麗なジャンプやターン



水しぶきを上げながら水上スキーで走る選手＝高室池

加東市上三草の高室池で14日、県水上スキー連盟など主催の「高室池水上スキー公認大会」が開かれた。7月上旬に九州を襲った豪雨で、水上スキーを願った。16日まで。

競技コースが常設されている高室池では昨年、ジャンプ台で飛距離を競う種目「ジャンプ」の日本記録も樹立された。全国の小学生から社会人まで47人がエントリー。九州から多くの選手が参加予定だったが、災害のために出場できない人もおり、元気を送ろうと大会本部では募金も集めた。

競技は、フイの間をシグザグに進む「スラローム」、「ジャンプ」、水上スキー上での技を競う「トリック」の3種目。海外の大会に出場する選手も多く、水しぶきを上げながら華麗に滑っていた。(高田康夫)